

2017年3月27日

合同会社 WOULD

## 当施設の一部ご利用制限について

日頃より「シラハマ校舎」および「シラハマアパートメント」をご愛顧頂き、誠にありがとうございます。両施設は老若男女問わず幅広いお客様にご利用頂けるよう、できるだけ開放された場であることを心掛けて運営してまいりました。同時に、皆様に景観を楽しんで頂くため、看板や注意書きの設置も最小限に抑え、周辺の草刈りやゴミ拾い等にも取り組んできました。

お客様におかれましても、当初よりご理解とご協力を頂いたことで、特に注意事項を掲示しなくとも問題なく運営ができていました。しかしながら、メディアやSNS等の露出が増えるにつれ、我々が「常識」がするところから乖離した方も当施設を訪れるようになり、他のお客様にご迷惑をおかけしたり、営業に支障をきたすような問題や警察に届け出をしなければならない事象が発生し、一部ご利用制限をかけざるを得ない状況に至りました。

具体的には、これまで大きなトラブルを起こした方が、下記のどちらかに該当しているため、その基準で線引きを行い、当施設への立ち入りを制限させていただきます。

【1】刺青／タトゥーを露出している方(\*)

【2】車両のナンバープレートを隠している／細工している方

(\*)小さなものでも露出されている場合は、立ち入りを禁止致します。テープや衣服で完全に隠している方については、これまでトラブルの事例がないため、ご利用可能とさせていただきます。また、合同会社 WOULD はあらゆるアイデンティティを尊重しており、出自による区別をすることはありません。つきましては民俗学的な理由から刺青／タトゥーを施している方につきましては、事前にその背景・活動内容を証明するものを提示して頂ければ、ご相談に応じます。ただし、「信条」や「ポリシー」はこの範囲ではありません。

上記につきましては様々なご意見があるかと存じますが、運営を続けていくために必要な判断ですので、ご理解下さいますようお願い致します。また、この件についてのお問い合わせは、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。